投・開票集計システムの改良について

確定投票者数を算出する際にエクセルで作成した投・開票集計システムを使用している。

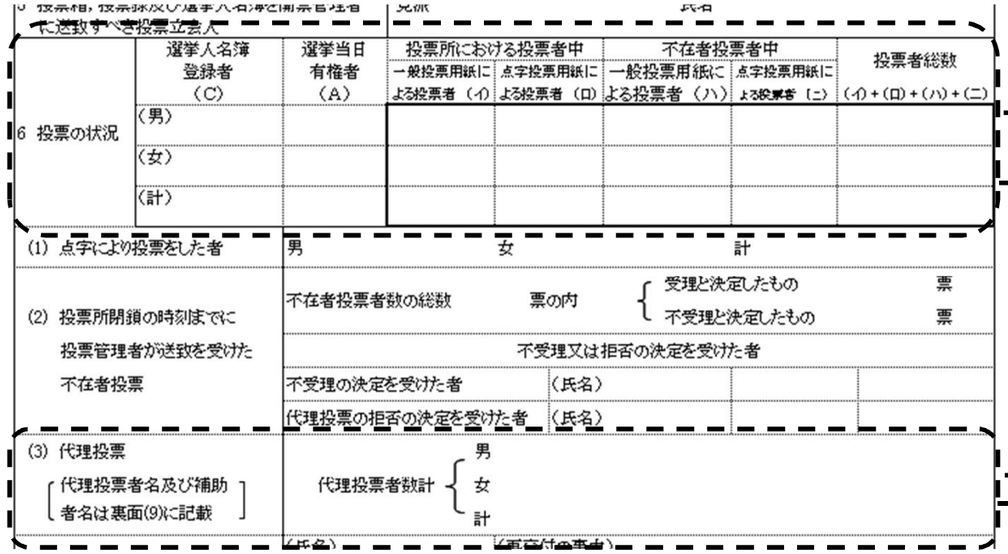
改良前の問題点は、画面を見ただけでは、投票録のどの項目を入力するのか分かりにくい状態であった。
また、入力する項目のみ表示されている画面構成のため、投票区ごとの投票者総数が画面に表示されていなかった。さらに、指定投票区については、不在者投票者数が並んで表示されていなかった。
以上のことにより、投票録の入力すべき項目の誤った認識による二重集計に繋がる原因となった。

改良後は、投票録の入力する欄の全てを画面に表示し、初めて携わる者でも迷うことなく入力できるように変更した。
また、投票者総数や不在者投票者数など画面に表示することで、投票録と読み合わせを行った際、仮に入力する項目に誤った認識があったとしても、即座にミスに気づくことができる画面構成になっているので、二重集計防止に繋がると考えられる。

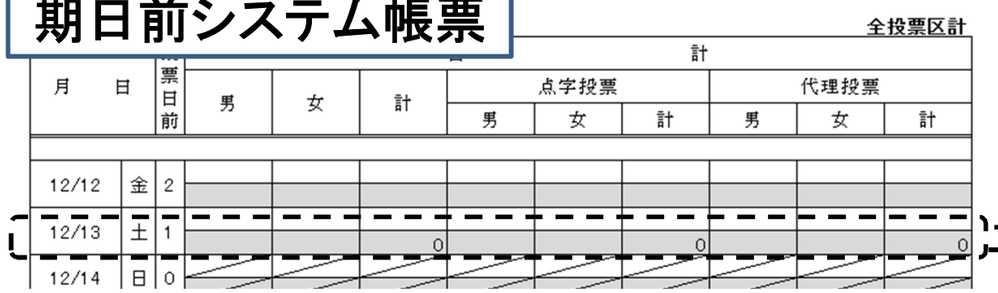
改良前 ①

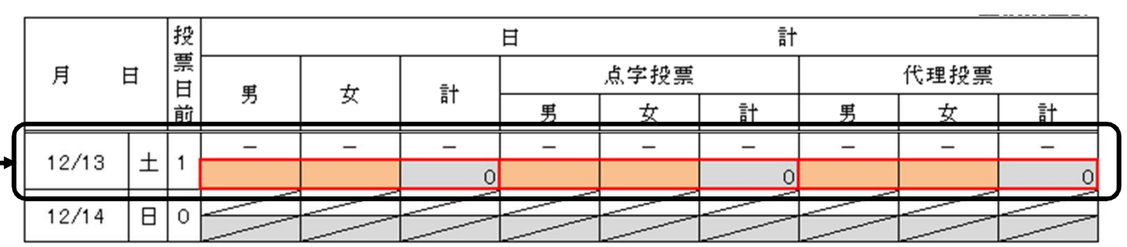
改良後 ②

投票録



期日前システム帳票



改良前

改良後